

社会課題の 解決を阻む ものは何か？

— 技術を社会の変化につなげるための「構造を見る視点」 —

社会課題解決に向けて、さまざまな技術やサービスが生み出されています。
しかし社会には、技術・制度・慣行・価値観などがつながり合い、
現状を維持する“構造”の中にあります。

本プログラムでは、その背後にある「つながり」と「構造」に着目し、
「なぜ変わらないのか」を問い直す視点を養います。

こんな方におすすめ

- ✓ 次世代を担うリーダー
- ✓ 新規事業・企画担当者
- ✓ イノベーション人材
- ✓ 若手・中堅層の方
- ✓ DX推進担当者
- ✓ 社会課題やシステム思考に関心のある方

開催概要



日時

2026年
9月11日(金)
13:30~17:45
(受付開始 13:00)



会場

日立大森ビル
6階 RoomA
〒140-8512
東京都品川区
南大井 6-23-1



対象

日立ITユーザ会 会員
(次世代を担うリーダー、
イノベーション人材、
若手・中堅層の方)



定員

30名
※先着順、
1会員2名まで



参加費

無料



申込締切

2026年
8月28日(金)



お申し込みはこちらから



スマホでカンタン申込！

<https://www.it-user.hitachi.co.jp/Topicslist/Detail?id=1133>

▶ 参加申込へ

プログラム詳細

本プログラムのゴール

社会課題を、その背後にある「つながり」と「構造」から捉える視点を身につける。

- 1 社会課題を「システム」として捉える
- 2 社会の「変わりにくさ」を生み出す構造を理解する
- 3 「何をつくるか」の前に、「なぜ変わらないのか」を問う

講師プロフィール



飯盛 豊 / Yutaka (Charlie) Imori

knots associates株式会社 Associate
デジタルサーフ株式会社 代表取締役

長年にわたり外資系IT業界で経験を積んだ後、1999年に米国シリコンバレーへ渡り、スタートアップ企業（現在のGoogle社）の創業に参加。2008年にデジタルサーフ株式会社を設立。企業のイノベーション促進、DX・GXに向けた人材育成、新規事業の企画・構想支援を専門領域としている。



アジェンダ

時間	内容	
13:00～	受付開始	
13:30～13:45	オリエンテーション	
13:45～14:10	Lecture 1「社会課題をシステムとして捉える」	
14:10～14:40	Case Study	
14:40～14:50	休憩	
14:50～15:10	Lecture 2	
15:10～15:50	ワークショップ	
15:50～16:10	全体共有・対話	
16:10～16:25	Lecture 3	
16:25～16:30	クロージング	
16:30～16:45	休憩	
16:45～17:45	ネットワーキングセッション	

参加者専用 Slackのご案内



参加者同士のコミュニケーション促進のため「参加者専用 Slackチャンネル」をご用意しています。



※詳細は申込後の自動返信メールをご確認ください。

お問い合わせ：日立ITユーザ会事務局

E-Mail: y-jmk@ml.itg.hitachi.co.jp